

新・学習指導要領のポイント

新高1生の方
必見です！



point 1. 地理歴史

現行課程

世界史A

日本史A

地理A

日本史B

世界史B

地理B



新課程

歴史総合

地理総合

日本史探究

世界史探究

地理探究

主な変更点

- ①世界史A、日本史Aに代えて、「歴史総合」を新たに設置し、必修科目に
- ②地理Aが「地理総合」になり、必修科目に

歴史総合とは？

- ◆世界の歴史と日本の歴史の相互関連性を重視
→日本史・世界史両方の知識が必要
- ◆近現代史を学ぶ

point 2. 公民

現行課程

現代社会

倫理

政治・経済



新課程

公共

倫理

政治・経済

主な変更点

- ①現代社会が、「公共」になり、必修科目に
- ②「現代社会」から大幅な内容変更はなし

point 3. 数学

主な変更点

- ①「数学C」を新たに設置

数学Cの
学習内容

「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」「数学的な表現の工夫」から構成。多くの高校では、「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」が扱われることになると思われる。

- ②科目間の単元の増減、入れ替えあり

point 4. 情報(新設)

主な変更点

共通必修科目「情報I」を新設。
プログラミングやネットワーク、データベースの基礎を学ぶ

※新課程対応の2025年度共通テスト実施科目に「情報」を新設予定

新課程入試 Q&A

Q いつから新課程なのですか？

A 現中3生が高1生になる2022年度より新しい学習指導要領に沿って学びます。

Q 各大学の入試はどのように変わるのですか？

A 2025年度入試から新課程対応となります。各大学が実施する入試問題については、まだ明らかになっていません。「2年前予告ルール」に則り、2022年度中には科目等が公表される見込みです。

Q 新課程入試は難しくなりますか？

A 難易度が上がるということは現段階では予測できません。しかし、例えば、「歴史総合」では、日本史専攻であっても、世界史の知識がある程度は必要です。数学では、国公立文系志望の生徒も数学Cを学習する必要があります。受験科目により、これまでよりも学習しなければならないことが増える可能性があります。

Q 「情報」について、今からどのように対策をすればいいのでしょうか？

A 大学側が試験科目として採用するかは未定です。まずは、学校の授業の理解に努め、大学側の公表を待ってから対策を始めてもよいでしょう。